

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Jan.2026

1

No.783

新年が良い年になりますように





町長 二瓶 盛一

2026年が、すべての人々と
とって健康で幸せな一年になること
を願い、新しい年を迎えました。

昨年は、旧一町五村が合併して70
年という節目の年でした。「笑顔・
つむぐ・未来」を合言葉にみんなが
参加する、町民主役の記念行事を展
開しました。10月24日の記念式典で
は、野口英世博士と師弟関係にある
北里柴三郎博士の出身地である熊本
県小国町と友好都市協定を締結。

国際的に重要な湿地として、猪苗
代湖がラムサール条約に登録された
のもビッグニュースでした。世界の
宝になった猪苗代湖を私たちの手で
より美しく魅力ある景観へと守り育
んでいかなければなりません。

記録的な豪雪に見舞われてスター
トした2025年でしたが、夏の磐
梯まつり、花火大会、秋の新そばま
つりは、大いに盛り上がり笑顔がは
じけました。

巳(み)年だった昨年、私は年男。
なんとか固定観念から脱皮しようと
もがき続けた一年でしたが、完全脱
皮には至らず…。今年は午(うま)年。
駿馬のように目標に向かって突き進



町議会議長 後藤 公男

謹んで新年のごあいさつを申し上げ
ます。

町民の皆さまには、希望に満ちた
輝かしい新春をお迎えのことと心よ
りお慶び申し上げます。

旧年中は、年明け早々に近年には
なかった豪雪と夏には記録的な猛暑
に見舞われ、幸い大きな台風被害や
地震災害などはありませんでした
が、秋には全国的に問題となった熊
による被害が町内でも多々見受けら
れ、自然と共に暮らす私たちには何
か大変な年でありました。

そのような中でも猪苗代町は合併
70周年の節目の年を迎え、こども議
会の開催やさまざまな記念冠イベン
トを開催しましたところ、多くの町
民の皆さまにご参加いただき、誠に
ありがとうございました。

また、新旧千円札の肖像や伝染病
研究所での子弟関係といった、野口
英世博士と北里柴三郎博士の縁をつ
むぐ形で、本町は熊本県小国町と友
好都市を締結することができました
ので、今後の両町のさまざまな交流
促進に大いに期待したいと思いま
す。

む飛躍の年にしたいものです。
馬にまつわる故事成語に、「人間
万事塞翁が馬(にんげんばんじさい
おうがうま)」があります。

昔、中国北端の国境の近くの塞
(とりで)に住んでいた老人(塞翁)
の馬が逃げた時、塞翁は嘆くこと
なく、「これが幸運を呼ぶかもしれ
ない」と話しました。その言葉
通り後日、数頭の馬を連れて戻っ
てきたそうです。また、塞翁の息
子が馬から落ちて足を折る不運に
見舞われますが、そのおかげで戦
争に行くことなく、死を免れた
という故事に由来します。

「幸、不幸を簡単に予測すること
は出来ない。一見、不幸に見える出
来事が後の幸運につながったり、そ
の逆が起こったりするもの。目の前
の出来事に一喜一憂することなく冷
静でいることが肝要だ」と。

地方自治体にとって、かつてない
人口減少や少子高齢化、空き家対策
等に加え、昨今の物価高騰や人手不
足など課題は山積しています。こう
した難事をどう捉えるか。いろいろ
な角度から検証分析し、戦略を練っ
て最大限の対応を講じていくのが町
長の任務であり責任だと考えます。
消極的にうつむくことなく、積極的
に上を向いて歩きたいものです。

「人事を尽くして天命を待つ」
町民が心を一つに知恵を絞り、大
きな力が町の未来像を一緒に描い
ていきましょう。

さて、本年は午(うま)年です。
午年は活発で行動力があり、情熱や
変化を象徴する年とされています。
特に今年2026年は60年ぶりの
「丙午(ひのえうま)」にあたり、情
熱や決断力を意味する「丙」と組み
合わさることで、物事を大きく広げ
ていく強いエネルギーをもつ年と考
えられ、昔から「成長」「変革」「新
たな挑戦」など、新しいことが始ま
る年とされています。

本町においては止まらぬ少子高齢
化や人口減少問題に加え、昨年より
全国的に米などの食料品をはじめと
するさまざまな品物などが高騰し、
私たちの生活に直接影響を及ぼして
おります。猪苗代町議会といたしま
しては、これまでの議会活動に加え、
今年も議会報告会や一般会議、こど
も議会を開催することで町民の皆さ
まと直接対話する機会を積極的に設
けていきます。さらには議員一人一
人が研鑽を積み重ね、その成果を議
会へ反映させることにより今年の猪
苗代町は駿馬のごとく大きく躍進
し、豊かな地域社会の実現に向け成
長できるよう議員全員で努力してま
いりますので、町民の皆さまには本
年もこれまでと変わらぬご支援とご
協力を賜りますようお願いを申し上
げます。

結びに、町民の皆さまが健康で喜
びに満ちた一年となりますことを心
からご祈念し、新年のごあいさつと
いたします。

年頭のごあいさつ

第24回母から子への手紙コンテスト 入賞作品を紹介します

原文のまま掲載

そろそろ帰ってくる時間。つかかけをはいて表へ出ると、ランドセルを背負い、下を向いてゆっくり歩くあなたを見つけた。

「おかえり」と声をかけると、「はいこれ」と右手からねこじゃらし、左手から小石ぎゅっと握っていた温もりが残っている。

毎日通る道であなたはいつも宝物を見つけるね。私はただ通り過ぎるだけの道なのに。しゃがんで蟬の抜け殻を拾い、干からびたミミズに群がる蟻をじっと観察し、数分の道のりを何倍もの時間をかけて帰ってくる。カラスノエンドウの実が緑から黒に変わり、弾けたことを目を輝かせて教えてくれたね。

日々の変化を捉えるあなたの豊かな感性に、母は心を打たれているよ。後先のことばかり考えていた私に、今日の前に幸せがあることを教えてくれた。このキラキラした感性をずっと大切にしたいね。正直、溜まってきた石の置き場に困っているけれど、今日は何を握りしめて帰ってくるか、楽しみにしているよ。

大賞作品 藤原和香奈さん(和歌山県)

「母の愛」って何？私はそれを持っているのかな？八年前にきみを産んで母になってから、ずっと自問自答しています。

好物を食べている時にきみから「ちようだい」と言われて、渋々差し出す。四六時中話しかけてくるきみに「静かに過ごさせて」と言ってしまったこともある。結局私は自分の気持ちが大切だし、自分を犠牲にできない母親なのだ、その度少し落ち込みます。

それでも：運動会で緊張するきみの表情にギョツと胸が苦しくなったあの時。水遊びではしゃぐ姿にこの上なく幸福な気分が包まれたあの時。初めて一人電車に乗る君を見送った後、何度も位置情報を確認してはオロオロそわそわしたあの時。私は紛れもなくきみの母であったと感じます。

私の一番の願いは、きみが誰の為でもなく自分の大切なものを自分で選びとる人生を歩んでくれること(私もそうであったように)。それが私なりの母の愛だと今は思っています。

準大賞作品 長井さとみさん(東京都)



二瓶町長から表彰を受ける藤原さん(左)

Pick Up

今月のイベント

母から子への手紙 コンテスト表彰式

第24回母から子への手紙コンテストの表彰式は12月7日、学びいなで行われ、大賞を受賞した藤原和香奈さん(和歌山県)ら受賞者をたたえました。

表彰式では、二瓶盛一実行委員長があいさつし、各賞の受賞者に賞状を手渡しました。

また、審査委員長を務めた芥川賞作家の玄侑宗久さんをはじめ、作家の鶴賀イチさん、絵本作家の松本春野さんが講評。松本さんが「絵本の世界から伝える、親と子の絆」と題して講演を行いました。

母から子への手紙コンテストは、本町出身の医学者・野口英世博士の母シカが、渡米中の野口博士に宛てて書いた手紙にちなみ、母と子の絆を感じてもらおうと、平成14年から毎年開催されており、全国各地からわが子への愛情をつづつた多くの手紙が寄せられています。

今年のコンテストには、全国から昨年を上回る1355点の応募があり、町内の1次選考委員が上位50作品を選出。最終選考会では、玄侑さん、鶴賀さん、松本さん、1次選考委員代表の楠美枝子さんの4人が厳正に審査し、大賞などの各賞を決定しました。

今月号では、大賞と準大賞作品を紹介します。



【撮影日】 12月11日
【撮影場所】 猪苗代第二小学校

今月の表紙

猪苗代第二小の放課後子ども教室で、児童たちがしめ縄づくりに挑戦しました。写真は、講師の安部なかせさんと一緒に、ねじった稲わらの束を編んでいる土屋心徠さん(右)です。

Contents — 【目次】

- 02 年頭のごあいさつ
- 04 Pick Up
— 母から子への手紙コンテスト表彰式 —
- 06 まちのわだい
- 08 第3回いなわしろみらい会議2025／地域おこし協力隊通信
- 09 スクールトピックス／「笑顔つむぐりレー」
- 10 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー



LINEなどによる
情報配信



マチイロ
マチを好きになるアプリ



ios 用



Android 用



ビブリオバトル出場者

お薦めしたい本の魅力を伝える

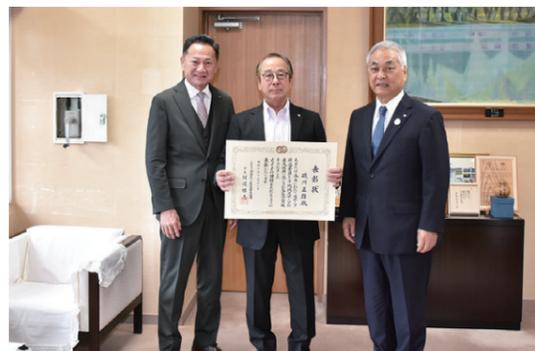
第8回猪苗代ビブリオバトル

第8回猪苗代ビブリオバトルは11月30日、和みいで開かれました。ビブリオバトルは、発表者が読んで面白いと思った本を紹介し、「どの本が一番読みたくなかったか」を参加者全員で投票します。小学生の部はライオン剣史さんの「こども六法」、中学生の部は二瓶尚大さんの「クラスで浮いてる宇良々川さん」、高校生の部は浅野来斗さんの「近畿地方のある場所について」が最も票を集めた「チャンプ本」に選ばれました。

地域スポーツ振興の功績をたたえ

全国スポーツ推進委員連合功労者表彰

全国スポーツ推進委員連合功労者表彰を受けた磯川正雄さん(新堀向)は12月2日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告しました。磯川さんは平成8年に体育指導委員(現スポーツ推進委員)に委嘱されて以来29年にわたり、町民のスポーツ意識の高揚と地域スポーツの振興に尽力。平成31年からは町スポーツ推進委員長を務めています。磯川さんは「受賞は支えてくれるスポーツ推進委員の皆さんのおかげです」と話しました。



二瓶町長に受賞を報告した磯川さん(中央)



二瓶町長に受賞を報告した星さん(右)

人権擁護活動の功績をたたえ

法務大臣表彰

法務大臣表彰を受けた星恵子さん(新在家)は12月2日、町役場を訪れ、二瓶盛一町長に受賞を報告しました。星さんは平成26年に人権擁護委員に委嘱されて以来11年にわたり、人権相談や人権啓発活動に広く従事するなど、地域における人権擁護活動に積極的に取り組んできました。星さんは、「これまで一緒に活動してきた委員の皆さんのおかげで、大変なことも乗り越えてやってこれました」と話しました。

年末年始の事件事故防止呼び掛け

地域安全運動・交通事故防止県民総ぐるみ運動出動式

年末年始における地域安全運動と交通事故防止県民総ぐるみ運動の合同出動式は12月10日、学びいで行われました。出動式では、猪苗代地区防犯協会連合会長の二瓶盛一町長が「警察や関係機関と連携し、地域安全パトロールなどを実施していきます」とあいさつ。非行防止・地域安全ポスター入賞者への表彰式も行われ、小学校低学年の部で最優秀賞を受賞した穴澤陸さん(猪苗代第二小3年)らに賞状が贈られました。



最優秀賞の賞状を受ける穴澤さん(右から2人目)



川の水質調査を行ったことなど、学習の成果を発表した猪苗代第二小の児童

環境保全活動の成果を発表

猪苗代湖子ども交流会 2025 in いなわしろ

「猪苗代湖子ども交流会 2025 in いなわしろ」は11月14日、学びいで開かれました。湖に隣接する猪苗代町、会津若松市、郡山市の3市町の4年生が環境保全活動の成果などを発表。本町から参加した猪苗代第二小の児童10人は、総合的な学習の時間に猪苗代湖を中心とした水環境学習に取り組み、「美しい猪苗代湖を取り戻すにはどうしたらよいか」を課題に、水質改善のための実践について発表しました。

猪苗代町の魅力を語り合う

「風とロックCARAVAN福島」

「風とロックCARAVAN福島」は11月22日、学びいで開かれました。トークショーでは、郡山市出身のクリエイティブディレクター箭内道彦さんと二瓶盛一町長、猪苗代高の小板橋みくるさん(3年)と長谷川有零さん(2年)、本町出身で東邦銀行猪苗代支店に勤務する古川陽斗さん、町地域おこし協力隊の戸倉千秋さんが猪苗代町の魅力などを語り合いました。オープニングでは、川桁謡真鼓楽会が太鼓の演奏を披露しました。



町の魅力を語り合う(右から)二瓶町長、小板橋さん、長谷川さん、古川さん、戸倉さん

渡部冬子さんが100歳に

長寿を祝い、賀寿などを贈呈

11月23日に100歳の誕生日を迎えた渡部冬子さん(四ツ谷)への賀寿贈呈式は11月25日、渡部さんの自宅で行われ、家族らが長寿を祝いました。二瓶盛一町長が県からの知事賀寿と会津漆器の木杯、町からの賀詞と敬老祝金を手渡しました。渡部さんは「趣味は、編み物をする。新聞が好きで、毎日隅から隅まで読んでいます」と話してくれました。渡部さん、いつまでもお元気にお過ごしください。



賀寿などを受けた渡部さん(前列中央)

3品をプレミアム認定品に追加

「いな！いなわしろ」認定証交付式

町内産の農林水産物や加工食品をブランド認定する「いな！いなわしろ」の認定証交付式は11月28日、町役場で行われ、新たに3品がプレミアム認定されました。ごっつあんファームの「グルテンフリーなお米めん だすこい麺」と「ごっつあんファームの借金なし納豆」、丸山之子さんの「猪苗代産ジャンボピーナツ素焼き」が追加。これまでの認定品は、道の駅猪苗代などで購入できるほか、ふるさと納税の返礼品としても取り扱っています。



認定品を手にする(左2人目から)ごっつあんファームの岸本恵里子さんと丸山さん

スクールピックス

中学生が町の将来に提言

猪苗代中の3年生6人は11月25日、町役場を訪れ、町に提言を行いました。生徒は、これまで総合的な学習の時間に学んできたことを生かし、観光や産業、教育に関する提案を具体的にまとめ、「ICT教育を発展させてほしい」や「メガソーラーをつけないで」、「温泉バイナリー発電をおすすめします」などを提言。二瓶盛一町長は、これらの提言に対する町の考えやこれから取り組んでいこうとしていることを伝えました。



中学生の目線で町に提言する生徒たち



ひまわり子ども園幼児部の発表の様子

子どもたちが練習の成果を披露

ひまわり子ども園の保育発表会は11月29日(幼児部)と12月13日(乳児部)に、さくら子ども園の保育発表会は12月6日に、各子ども園で開かれました。子どもたちは、歌やダンス、劇や白虎隊の剣舞など、この日のために練習してきた成果を元気よく発表しました。ステージ上で一生懸命に取り組む子どもたちの姿に、会場を訪れた保護者からは大きな拍手が送られました。

第3回いなわしろみらい会議 2025

「未来の猪苗代町の姿」を想い描く

第3回いなわしろみらい会議は11月19日、学びいなかで開かれました。

会議では、前回までの成果を基に、グループごとに「未来の猪苗代町の姿」の実現に向けたアイデアを出し、その効果などを発表しましたので、その一部を紹介します。

- グループ①
【未来のまちの姿】「ただいま」と『おかえり』でにぎわいを創り出すまち 猪苗代
【アイデア】大人も子どもも「猪苗代」を学べる猪苗代スクールを設立する
- グループ②
【未来のまちの姿】「どうにかしろいなわしろ オレも！オマエも！町の土台を輝かせ みんなで育てる町」
【アイデア】猪苗代高校の情報発信
- グループ③
【効果】関係人口の増加、Iターン・Uターン



- グループ④
【未来のまちの姿】「豊かな自然を保ち、住む人来る人 みんな猪苗代を育てる町」
【アイデア】若い世代とお年寄りの交流による町の活性化
- グループ⑤
【効果】40年前の人口(1万8千人)をこれからの10年で取り戻せたら町も潤う(10〜30代と40代)後期高齢者のさかんな交流が実現
- グループ⑥
【未来のまちの姿】「好きでしょ？猪苗代 おいしいときめき♡ そんなあなたに！うちの横空いてますよ！こつちや来い」
【アイデア】ファーマーズマーケット チャレンジ特区
- グループ⑦
【効果】空き家・空き地を有効利用、町が活性化



「笑顔つむぐりレー」

町合併70周年のキャッチフレーズ「笑顔・つむぐ・未来」にちなんで、町民の皆さんの笑顔とともに、その人の知っている猪苗代町を紹介していきます。



撮影場所：西館橋

鈴木 清孝さん (西館・79歳)

Q猪苗代町のおすすめの(好きな)場所は？

天正17(1589)年に伊達政宗と草名軍が戦った「磨上原の戦い」の激戦地に建つ三忠碑周辺(磐梯山南山麓)。

30代で地方史研究会に入会し、初めて知った感動の地で、今でも心がときめく場所です。

Q猪苗代町のおすすめの食べ物は？

芳本茶寮の「わっぱ飯」。
会津の食、価格、眺望、アクセスが揃っていて、来庁者におすすめできる一品。

Q猪苗代町での思い出の場所は？

沼尻軽便鉄道のモデルになったご当地ソング「高原列車は行く」の歌碑が建つ川桁駅前。

高校に通うために川桁駅を利用していました。その当時は、軽便鉄道に乗る人で商店街がにぎわっていたのが思い出深いです。

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

鈴木 詩人さん

主な活動内容：緑の村振興、有害鳥獣駆除等支援



Instagram



Facebook

2023年6月から地域おこし協力隊として有害鳥獣駆除等支援と緑の村振興の2つの任務に取り組んできました。

有害鳥獣駆除等支援では、出没した野生鳥獣の追い払いや捕獲、電気柵の設置指導を行ってきました。新たに設置した地区の中には、被害が低減した場所もあり、自分も一緒に取り組んできた成果が実感できてうれしいです。このほか、鳥獣の出没時は、鳥獣対策メールマガジンを配信して、いち早く情報共有するよう心掛けてきました。

緑の村振興では、カワセミ水族館のチラシを商業・宿泊施設に配布しました。特に水族館の企画展ポスターは、町内外多くの事業者さんにも掲示していただき、イベントの認知度向上につながる事が出来ました。

今年5月までの残りの期間は、サル頭数確認や捕獲檻の移動を行い、業務が滞らないよう準備を進めていきます。

協力隊を終えた後は、町内で農家として独立する事を目指し、農業の勉強をしながら仕事をしていきます。これからも一町民として頑張りますので、よろしくお願ひします。

令和7年分申告相談会日程表

【3月】

日にち	受付時間	対象地区
2日 (月)	8:45~11:00	四ツ谷、土田、上戸駅前、荻窪
	13:00~16:00	桜ヶ丘、上戸、吾妻行政区外
3日 (火)	8:45~11:00	千貫、釜井、北高野、田子沼
	13:00~16:00	長瀬行政区外、木地小屋
4日 (水)	8:45~11:00	古城町、西真行、百目貫
	13:00~16:00	柵次、月輪行政区外、大原
5日 (木)	8:45~11:00	本町、砂川、八千代、沼尻温泉
	13:00~16:00	土町、千里行政区外、壺下
6日 (金)	8:45~11:00	長坂、扇田
	13:00~16:00	猪苗代行政区外、上ノ上、水沢
9日 (月)	8:45~11:00	見柵、相名目、小平湯
	13:00~16:00	新町口、翁島行政区外、関脇
10日 (火)	8:45~11:00	松橋、中ノ沢

【2月】

日にち	受付時間	対象地区
9日 (月)	8:45~11:00	廻谷地、川桁(1組~11組)
	13:00~16:00	戸ノ口、三本木、金子沢、堤崎
10日 (火)	8:45~11:00	川桁(12組~23組)、小水沢
	13:00~16:00	葉山、富永、金曲
12日 (木)	8:45~11:00	今泉、翁島駅前、蜂屋敷
	13:00~16:00	名古屋町、東南真行、入江
13日 (金)	8:45~11:00	沼ノ倉、蟹沢、長浜、曲淵
	13:00~16:00	半坂、牛沼、湊志田、明戸
16日 (月)	8:45~11:00	上新町、天鏡台温泉、名家
	13:00~16:00	行津桜川、千代田、白木城
17日 (火)	8:45~11:00	旭町、大在家、西館、市沢
	13:00~16:00	新町イ、夷田、白津
	17:30~19:00	地区フリー夜間申告(電話予約制) ※平日の日中に来庁が困難な人のみ
18日 (水)	8:45~11:00	神明町、五十軒、六角、東館
	13:00~16:00	スキー場、打越、幸野、高森
19日 (木)	8:45~11:00	渋谷、仁蔵、下館、達沢
	13:00~16:00	新在家、新屋敷、酸川野
20日 (金)	8:45~11:00	九軒町、烏帽子、島田、道下
	13:00~16:00	見柵山、志津、小田
24日 (火)	8:45~11:00	三城湯、川崎、内野
	13:00~16:00	川上、都沢
25日 (水)	8:45~11:00	新堀向、不動、沼尻駅前
	13:00~16:00	樋ノ口
26日 (木)	8:45~11:00	磐根、中目、伯父ヶ倉
	13:00~16:00	新北町、松橋浜
27日 (金)	8:45~11:00	中町、西久保、田茂沢
	13:00~16:00	山湯、蒲谷地

- 会場は、役場正庁です。3階まではエレベーターをご利用ください。
- 次の時間帯は、大変混み合いますので、混雑緩和にご協力ください。
午前 → 8:45 ~ 8:55、10:50 ~ 11:00
午後 → 13:00 ~ 13:10、15:50 ~ 16:00
- 受付時間前には受付票を置いていませんので、受付開始時間以降にお越しください。
- 待ち時間を最小限にするため、指定日会場にご協力ください。どうしても都合がつかない場合は、指定日以外にお越しいただいて構いません。
- 平日の日中に来庁が困難な人は、2月17日(火)の夜間申告(17:30~19:00)にお越しください。夜間申告は、**事前に税務課に電話予約が必要**です。

【問い合わせ先】税務課 賦課係 ☎(62) 2113

申告相談

令和7年分申告相談会を次のとおり開催します。

▼申告相談会開催日

次ページ日程表のとおり。

▼会場 役場3階 正庁

▼申告相談会に持参するもの

①マイナンバーカード(顔写真付き)

※マイナンバーカードをお持ちでない人は、個人番号通知カードと運転免許証などの身元が確認できるもの

②還付がある人は、預金通帳等

▼その他の必要な書類(所得別)

給与所得者(給料、賃金、報酬含む)および公的年金受給者

源泉徴収票または賃金受給明細書

農業所得者

農業収入と経費を書いた収支内訳書、領収書、経費明細書、固定資産税課税明細書等

※**収支内訳書は、必ず計算を完**

了し持参してください。また、内訳ごとに領収書等をまとめてください。

事業所得者(農業所得者除く)

事業収入と経費、販売と仕入れ・棚卸額を書いた収支内訳書、経費明細書、領収書、給与、賃金支払明細書

不動産所得者(農地等の土地や家屋を賃貸している人)

①賃貸借契約書(受領した賃料および物納の場合は数量の分かるもの)
②経費が分かるもの(固定資産税課税明細書、土地改良区賦課金および水利費等の領収書)

▼控除関係に必要な書類等

①配偶者・扶養親族控除

その人の個人番号が分かるもの

②社会保険料控除

各種年金保険料、健康保険料領収書等

③生命保険・地震保険料控除

保険会社発行の生命保険(個人年金保険料、介護医療保険料を含む)、地震保険の控除証明書

④医療費控除

医療費控除の明細書(人・病院・薬局ごとに集計してください)、病院等の領収書または医療保険者等の医療費通知書、補てんされた金額が分かるもの。

※**医療費控除の明細書は、必ず集計を完了し持参してください。**

⑤障害者控除

・障害者手帳、介護保険の障害者控除対象者認定書等
・介護保険の要介護認定を受けている人は、保健福祉課高齢者福祉係から「障害者控除対象者認定書」の交付を受けられる場合があり、一度交付されている人でも毎年申請が必要ですので、証明書の発行まで時間がかかりますので、早めにお手続きください。

⑥ひとり親、寡婦控除

令和7年12月31日現在において、ひとり親または寡婦に該当する場合は、控除を受けることができませんので、申告相談の際に申し出てください。

⑦寄附金控除

寄附した団体から発行される証明書、受領書

▼次の場合には申告が必要です

①「田んぼを貸している人」や「シルバード人材センターで働いた人」は申告が必要です。
②公的年金等の収入が400万円

円以下でその他の所得金額が20万円以下の場合、所得税の確定申告は不要ですが、住民税の申告は必要です。

③所得が全くなかった人でも、次に該当する人は住民税の申告が必要で、

・国民健康保険・介護保険・国民年金に加入している人

・各種給付・手当等を受給している人

・町営住宅、こども園等の町の施設を利用している人

・雇用保険・障害年金・遺族年金等の非課税収入だけの人や収入がなかった人で、親や子どもの税制(申告)上の「扶養控除」の対象になっていない人

▼受付できない申告

次の申告は、税務署で申告してください。

- ・青色申告
- ・土地、建物、立木の譲渡申告
- ・仮想通貨の申告
- ・ストックオプションの申告
- ・先物取引の申告
- ・外国税額控除の申告
- ・雑損控除の申告
- ・国外居住者の扶養控除の申告
- ・初年度の住宅借入金等特別控除の申告
- ・住宅借入金等特別控除に係るローンの借り換えの申告

固定資産

家屋の異動があった場合には必ず申告をお願いします

固定資産税は、毎年1月1日に、土地・家屋・償却資産を所有している人に課税される税金です。

家屋の新築、増築、取り壊し、所有者変更などの異動があった場合は、税務課に申告が必要です。

家屋を新築、増築した場合

完成した年の翌年から課税されます。

職員が評価額算出のための調査に伺います。調査内容は、家の間取りや各部屋の仕上げなどの確認です(賦課資料の参考として、写真撮影を行いますのでご了承ください)。調査時間は、1時間半程度です(床面積の大小により異なります)。

職員が文書や電話で調査の日程を調整しますが、連絡をいただければ随時調査に伺います。

家屋を取り壊した場合

取り壊した年は課税されませんが、申告または登記により翌年

からは課税されません。

登記が遅れる場合や未登記家屋の場合

取り壊した床面積の大小に関わらず、税務課に「家屋異動申告書」の提出が必要です。併せて現地確認も行います。

登記されている家屋の場合

該当する家屋の所在地を管轄する法務局で「建物滅失登記」を行う必要があります。登記を行うと、法務局から税務課へ通知が届きますので、税務課への申告は必要ありません。

家屋の所有者に変更があった場合

申告または登記により取得した年の翌年から課税されます。

登記が遅れる場合や未登記家屋の場合

相続や売買などにより所有者が変更になった場合は、税務課に「家屋異動申告書」の提出が必要です。

所有者の確認を行い、新たな所有者に翌年から課税します。

登記されている家屋の場合

法務局で「所有権移転登記」を行う必要があります。手続きを行うと、法務局から税務課に通知が届きますので、税務課への申告は必要ありません。

住宅用地に対する課税標準の

特例

住宅用地は、その税負担を特に軽減する必要から、その面積によって小規模住宅用地と一般住宅用地に分けて特例措置が適用されます。

特例は次のとおりです。

小規模住宅用地

住宅の敷地で住宅1戸について200平方メートル以下の土地

課税標準額

土地の決定価格の6分の1

一般住宅用地

住宅の敷地で住宅1戸について200平方メートルを超え、住宅の総床面積の10倍までの土地

課税標準額

土地の決定価格の3分の1

※家屋の床面積の10倍を超える部分の土地は、住宅用地特例の適用はありません。家屋の新築、増築や取り壊しなどを行った場合は、税務課に「住宅用地異動申告書」の提出が必要です。

問い合わせ先

税務課 賦課係

☎(62)2113

登記に関するお問い合わせは、福島地方法務局若松支局へ

☎(27)1501

または、お近くの司法書士や土地家屋調査士にご相談ください。

償却資産の申告をお願いします

令和8年1月1日現在で、事業のために所有している構築物、機械、車両・農機具(自動車税種別割・軽自動車税種別割が課税されている車両を除く)、工具などは、償却資産として固定資産税の課税対象となります。

昨年申告した人や所有が確認できている人には、申告書を送付しましたので、前年中に増加または減少した資産を記入の上、期限までに申告をお願いします。所有するものが償却資産に該当するのかわからない人や、申告する必要があるのかわからない人は、お気軽に税務課にお問い合わせください。

申告書提出期限

2月2日(月)

次の人も申告が必要です

・昨年から資産に変更がない人
・免税点(課税標準額150万円)未満の人
・事業をやめたのに申告書が届いた人

※事業をやめた人は、廃業した旨を備考欄に記入してください。

問い合わせ先

税務課 賦課係

☎(62)2113

ごみ

家庭系廃食用油の回収をしています

町では、家庭系廃食用油を回収し、リサイクルしています。

回収できる油

・食用油全般(サラダ油、ごま油、菜種油、コーン油、ひまわり油、紅花油、オリブオイル、ラード、バター、ココナッツオイルなど)
※揚げかすが多少混じっていても構いません。

回収できない油

・食用でない油(機械油、エンジンオイル、ガソリン、灯油、軽油など)
・食用であっても100%油で

ないもの(マヨネーズ・ドレッシングなど)

回収場所

・リオン・ドール猪苗代店(休憩スペース)
・役場庁舎1階(町民生活課窓口カウンター向かい側)

回収方法

回収場所から空の回収用ポットを持ち帰り、家庭から出た廃食用油を入れて回収ボックスに入れてください。

○回収用ポット↓回収ボックスへ



問い合わせ先

町民生活課 環境係
☎(62)2114

善意をありがとうございます

○教育振興事業寄付金として

猪苗代中学校昭和26年度卒業同級会は12月1日、教育振興に役立てて欲しいと、町に4万5千円を寄付しました。

○小林栄顕彰会

小林栄顕彰会は12月4日、町に「野口英世の恩師 小林栄」約90冊を寄贈しました。寄贈された冊子は、町内小学校の4年生に配付されます。



佐藤隆宏教育長に冊子を手渡す鬼多見賢副理事長(右から2人目)ら

ご存じですか？

相続登記と住所等変更登記が義務化されました

●相続登記と住所等変更登記の義務化

令和6年4月1日から相続登記が義務化され、施行日以降に相続が発生した場合には、相続が発生した日から3年以内(施行日以前に相続が発生している場合には施行日から3年以内)に相続登記を行わなければならないとなりました。

令和8年4月1日には住所等変更登記が義務化され、不動産を所有している個人または法人は、住所や氏名、本店や商号等に変更が生じた場合には、変更が生じた日から2年以内(施行日以前に変更が生じている場合には施行日から2年以内)に変更登記を行わなければならないとなりました。

相続登記と住所等変更登記の申請を正当な理由な

く怠った場合には、過料が課せられることがあります。

詳しくは、法務省ホームページの相続登記義務化特設ページをご確認ください。

福島地方法務局若松支局 ☎(27)1498



相続登記



住所等変更登記

●出前講座

福島地方法務局では、相続登記と住所等変更登記の義務化に関する出前講座を実施しています。

出前講座の詳細は、福島地方法務局ホームページの出前講座申し込みページをご確認ください。



出前講座

福島地方法務局(本局) ☎024(534)2045

催し

新年あいさつ交歓会を開催します

年頭にあたり、さらなる町政伸展を誓うため「新年あいさつ交歓会」を開催します。どなたでも予約せずに参加できます。

- ▼開催日時 1月5日(月) 午前11時30分
- ▼開催場所 役場3階 正庁
- ▼会費 1人500円
- ▼問い合わせ先 総務課 秘書広報係 電話(62) 2111

報告会

令和7年度町域おこし協力隊活動報告会を開催します

現在、町では6人の地域おこし協力隊員がさまざまな活動を行っています。そんな隊員の人柄や活動内容を町民の皆さんに知ってもらうため、本年度も報告会の開催を予定していますので、この機会にぜひご参加ください。

詳細は、来月号と一緒に發送するチラシでお知らせします。

- ▼開催日時 3月18日(水) 午後6時から午後7時30分まで
- ▼場所 学びいな 大研修室
- ▼問い合わせ先 企画財務課 企画調整係 電話(62) 2112



これまでの活動を報告しますので、ぜひ会場にお越しください。

水道

冬期間の水道料金・下水道使用料は概算料金になります

冬期間は、積雪により水道メーターの検針が困難になるため、一部を除き概算で料金を算出しています。

1月から4月に請求する料金は、10月から12月分の使用水量

(仮称)イオンタウン福島南矢野目増築に係る説明会を開催します

県商業まちづくりの推進に関する条例により、新設届出者が説明会を開催します。

- 施設名称と所在地 イオン福島店・(仮称)イオンタウン福島南矢野目(福島市南矢野目字西荒田50番地17外、福島市南矢野目字中谷地33番地)
- 日時 1月22日(木)1回目：午後2時～3時、2回目：午後6時～7時
- 会場 福島市役所 北信支所(福島市鎌田字中江1番地)
- その他 届出内容は、県庁と関係市町村で縦覧できます。縦覧場所などの詳細は、県ホームページをご覧ください。
- イオンタウン(株) 開発本部 東北開発部(担当：佐藤) 電話022(722)3671

(または前年度実績水量)の平均で算出した概算料金になります。実際に使用した分との差額は、4月25日から5月5日の水道メーター検針の結果に基づき5月請求分で精算します。

冬期間に凍結防止による水の出しすぎや水道管の破損等による漏水があった場合、5月請求分が過大になりますので、給水装置の管理には十分注意してください。

水道料金・下水道使用料は便利な口座振替をご利用ください

口座振替を利用すると、毎月

- ▼問い合わせ先 上下水道課 水道管理係 電話(62) 5622

25日(口座振替日が土日・祝日の場合はその翌日)に指定口座から引き落としになり、納め忘れがなく、納付場所へ出かける必要がないため大変便利です。残高不足などにより口座振替ができなかった場合は、「口座振替不能通知書」を送付しますので、通知書を持って、金融機関窓口で納付してください(口座からの再振替はできません)。

- ▼手続き方法 ○手続き場所 町内の金融機関・郵便局 ※金融機関の窓口申込用紙が備え付けてあります。
- 必要なもの 通帳と届出印
- ▼納入通知書の発送日 毎月15日(土日・祝日の場合はその翌日)

相談

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員による行政相談会を毎月1回、第3水曜日に開催しています。

行政相談委員は、行政に関する苦情や意見を受け付け、解決のためにお手伝いします。

- ▼開催日時 1月21日(水) 午後1時から午後3時まで

後期高齢者医療被保険者「医療費のお知らせ」

後期高齢者医療広域連合では、皆さんの医療費や健康に関する理解を深めていただくため、医療機関からの請求書に基づき、毎年1回「医療費のお知らせ」を送付しています。

- 対象 令和7年1月～12月の間に保険診療を受けた福島県後期高齢者医療広域連合の被保険者 ※請求の関係により、対象期間内に受診していても記載されない場合があります。
- 内容 受診年月、医療機関等名称、診療区分、自己負担相当額など ※傷病名や調剤名などの診療内容は、医療機関にお問い合わせください。
- 通知時期 令和8年2月下旬から順次発送 ※1年間の医療費情報を掲載するため、発送時期を早めることはできません。
- その他 ○医療費のお知らせを受け取ったことよって発生する手続きはありません。

○医療費のお知らせは、原則再発行しませんので、なくさないように大切に保管してください。

○県内全域に順次発送の関係上、個別の発送には応じておりません。

○確定申告を急ぐ場合は、領収書により申告手続きをお願いします。 ※医療費控除の詳細に関することは、最寄りの税務署等にお問い合わせください。

○亡くなった人の「医療費のお知らせ」が必要な場合は、令和8年2月下旬以降に、市町村窓口で手続きをしてください。

●後期高齢者医療保険医療費のお知らせコールセンター 電話0120(101)622 ※受付日時は、1月15日(木)から3月19日(木)までの土日・祝日を除く、午前8時30分から午後5時15分まで

人権擁護・行政相談委員合同相談会

人権擁護委員と行政相談委員による合同相談会を開催します。

人権擁護委員は、地域住民の人権の擁護と人権思想の普及・高揚を目的に活動しています。

- ▼開催日時 2月6日(金) 午前10時から午後3時まで

防災

防災

Jアラートの全国一斉情報伝達試験が行われます

全国瞬時警報システム(Jアラート)の情報伝達試験が、全国一斉に行われます。

- ▼実施日時 2月6日(金)午前11時

有料広告募集中

町では、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

●総務課 秘書広報係 電話(62) 2111

福祉

新しい民生委員・児童委員の皆さんを紹介し ます

民生委員・児童委員は、地域に暮らす人たちの生活状況を把握し、いろいろな相談に乗ったり支援を必要とする人が自立した日常生活を送ることができるよう助言や援護を行っています。昨年12月1日から新任・再任となった委員の皆さんは、次ページのとおりです。困ったことがあったら、各地区担当の委員にご相談ください。相談する場面の連絡先などは、町社会福祉協議会が発行する「社協だより」でご確認ください。



二瓶盛一町長から辞令の交付を受ける伊藤良春さん(右)

また、11月30日で退任し、町長感謝状(在任5年以上10年未

満)と厚生労働大臣感謝状(在任6年以上)を受けた皆さんは、次のとおりです(いずれも敬称略)。

- 上新町 松本 治(在任6年)
- 磐根 土屋 敏夫(在任9年)
- 烏帽子 高橋三雄(在任9年)
- 西館 鈴木 輝夫(在任9年)
- 千代田 鈴木 道夫(在任9年)
- 扇田 古川美智子(在任6年)
- 八千代 柳原 律子(在任15年)
- 小平湯 佐藤 玲子(在任12年)
- 関脇 佐藤 久仁(在任6年)
- 幸野 別府ハツエ(在任6年)
- 小田 増子マチ子(在任6年)
- 大原 小檜山政恒(在任6年)
- 市沢 長澤由美子(在任6年)
- 沼尻駅前玉根 吉利(在任9年)
- 川 榊 大坂サク子(在任9年)

▼問い合わせ先
保健福祉課 社会福祉係
☎(62)2115
町社会福祉協議会
☎(62)5168

児童クラブ

令和8年度放課後児童クラブ利用申請のご案内

児童クラブでは、留守家庭児童の放課後の生活支援や学校長

期休業中の余暇支援を集団で行っています。

児童クラブを利用するには、毎年申し込みが必要ですので、忘れずにお願ひします。

▼対象児童

- 次の①～③の全てに該当する児童
- ①町内小学校に在籍する1年生から6年生の児童
- ②留守家庭の児童
- ③心身に著しい障がいのない児童

▼開設場所と定員

児童クラブ名	開設場所	定員
猪苗代小学校第1	猪苗代小学校敷地内	各40人程度
猪苗代小学校第2		
猪苗代小学校第3	猪苗代小学校パソコン室	
猪苗代小学校第4		
猪苗代第二小学校第1	千里地区コミュニティセンター	
猪苗代第二小学校第2		
猪苗代第二小学校第3		

▼開設時間

- ①月曜から金曜の平日 放課後～午後6時
- ②土曜日、学校長期休業中、学校振替休日(運動会等による振替休日)
- 午前7時30分～午後6時

▼支援内容

- 生活や余暇の支援
- ①負担金 月額2千円
- ※減免規定があります。
- ②その他
- 教材費 月額1千円
- 傷害保険料 月額1千円程度
- おやつ代金 実費分

▼申込方法

所定の利用申請書により、各児童クラブまたは保健福祉課に申し込んでください。

負担金は、利用申請者の指定する口座から引き落としになります。初めて登録する人は、取引金融機関(銀行、J.A.郵便局)に口座振替依頼書を提出し、引き落としの手続きをしてください。

利用申請書と口座振替依頼書は、各児童クラブ、保健福祉課、各子ども園に備え付けてあります。

▼申込期限 1月30日(金)

▼問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉係
☎(62)2115

(任期:令和7年12月1日～令和10年11月30日)

地区	氏名	担当地区	
月輪	佐藤 美晴(壺下)	上戸、上戸駅前、湊志田、壺下	
	大川原浩吉(山瀉)	山瀉、田子沼	
	佐藤 久雄(金曲)	金曲、夷田、川崎	
	渡部百合子(中目)	松橋、中目、小平湯、松橋浜	
	渡部 淳(都沢)	関脇、都沢、志田浜	
	長瀬	本多 康雄(幸野)	幸野
伊藤 良春(川桁)		川桁の一部	
鈴木 秀一(川桁)		川桁の一部	
石田幸一(新屋敷)		道下、新屋敷、曲淵	
鈴木智恵子(白津)		白津、東館	
星 孝子(下館)		内野、明戸、下館	
武田 京子(伯父ヶ倉)		荻窪、志津、水沢、伯父ヶ倉	
吾妻		本田由里子(白木城)	白木城、小水沢
		永島 優子(樋ノ口)	樋ノ口
	鈴木 清信(小田)	小田	
	遠藤 昇(名家)	酸川野、名家、田茂沢	
	由井 勝広(大原)	大原、木地小屋	
	渡部 晶子(市沢)	市沢、金堀、大島原、蒲谷地	
千	大泉 照勝(中ノ沢)	中ノ沢、達沢	
	田中 幹康(沼尻駅前)	高森、沼尻温泉、沼尻駅前	

〈主任児童委員〉

氏名	担当地区
渡部真理子(島田)	猪苗代地区、吾妻地区
新田 真弓(百目貫)	翁島地区、千里地区
渡部 久枝(壺下)	月輪地区、長瀬地区

〈地区担当委員〉

地区	氏名	担当地区
猪苗代	中澤 悦子(四ツ谷)	四ツ谷、古城町
	池田 敦子(名古屋町)	名古屋町の一部
	涌井 靖弘(名古屋町)	名古屋町の一部
	小松 素子(旭町)	本町、旭町
	奥田 信一(新町口)	新町イ、新町口
	神田 則子(九軒町)	上新町、九軒町
	齊藤いづみ(半坂)	半坂、祢次
	平山とし子(土町)	土町、葉山、中町、スキー場
	矢森 静枝(今泉)	今泉、新堀向、桜ヶ丘の一部
	小板橋晴雄(見祢)	見祢、沼ノ倉、見祢山
翁島	後藤 新一(長坂)	渋谷、長坂、川上、千貫
	佐藤光津子(神明町)	神明町
	遠藤やい子(新北町)	新北町
	野口 啓子(三城瀧)	三城瀧、新在家、大在家
	石川 夕香(土田)	五十軒、砂川、不動、天鏡台温泉、磐根
	野口 照子(東南真行)	烏帽子、釜井、東南真行、西真行
千里	安達 利一(西久保)	戸ノ口・三金、西久保、蟹沢・長浜、行津桜川
	渡部 洋子(翁島駅前)	翁島駅前、土田
	石澤 房昭(西館)	西館、打越、富永
	渡部 久(相名目)	牛沼、相名目、入江、廻谷地、仁蔵、蜂屋敷
	鈴木 豊(千代田)	千代田
	佐賀 房夫(北高野)	北高野、六角
	山田 澄子(扇田)	扇田
	長沼 恵美(上ノ上)	上ノ上の一部
	宇南山順子(島田)	上ノ上の一部
	土屋 重康(堤崎)	島田、堤崎、百目貫
阿部美千代(八千代)	八千代	

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(令和7年11月末現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別		
	令和7年	令和6年	増減
猪苗代町	43	38	5
磐梯町	3	14	-11
裏磐梯	3	4	-1
計	49	56	-7

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	7年	6年	7年	6年	7年	6年
窃盗犯計	30	21	1	11	2	3
空き巣、忍び込みなど	3	5				
万引き、車上狙いなど	25	15	1	11	2	3
自動車盗など	2	1				
詐欺など	6	2		1	1	
暴行・傷害など	2	2	1	2		1
器物損壊	3	10	1			
その他	2	3				
合計	43	38	3	14	3	4

○「空き巣、忍び込みなど」には、事務所荒らし、出店荒らしなどの侵入窃盗を含みます。「万引き、車上ねらいなど」には、置き、自動販売機ねらいなどの非侵入窃盗を含みます。「自動車盗など」には、自転車盗、オートバイ盗などの乗り物窃盗を含みます。

○被害を防ぐための第一歩「POLICE アプリふくしま」に登録しましょう。アプリはQRコードからダウンロードできます。



猪苗代警察署 ☎(63) 0110

2 交通事故状況

	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
人身事故発生件数	31	34	9	6	0	2
増減	-3		3		-2	
死者数	1	1	1	0	0	0
増減	0		1		0	
傷者数	43	44	15	8	0	2
増減	-1		7		-2	
物件事故	545	457	100	73	73	71
増減	88		27		2	

○管内では、出会い頭の事故が多発しています。交差点では、確実に一時停止や安全確認をしましょう。
○雪道では、スリップ事故が多発します。急発進・急ハンドル・急ブレーキはやめましょう。

労働

福島県最低賃金が令和8年1月1日から変わりました「時間額1,033円」

福島県の最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイト等の名称にかかわらず県内の全ての労働者に適用され、使用者は、その金額以上を支払わなければなりません。

●最低賃金には、以下の賃金は算入されません

- ・精皆勤、通勤、家族手当
- ・時間外、休日の割増し賃金と深夜手当
- ・臨時に支払われる賃金、1カ月超える期間ごとに支払われる賃金

●福島県労働局労働基準部賃金室

☎024(536)4604

●賃金の改定に対応して引き上げを行う場合には、「賃上げ」支援助成金等の各種政策をご利用ください。

●福島県労働局雇用環境・均等室

☎024(536)2777

学生募集

郡山市あさかの学園大学 学生募集

郡山市あさかの学園大学では、次のとおり学生を募集します。

●募集学科

- ①健康・福祉学科
- ②郷土・生活学科
- ③芸術・文化学科

②郷土・生活学科

③芸術・文化学科

●募集定員

各学科とも定員60人

●入学資格

こおりやま広域圏(猪苗代町を含む)に住所を有する60歳以上(令和8年4月1日現在)の人

●修業年限

2年間(卒業後、専門課程への進学が可能)

●学習場所

郡山駅前・ビッグアイ7階 会議室など

●授業時間等

各学科とも午前10時から午前11時50分までの週1回(年間35回)

●授業料

年額20,000円(その他諸費は別途)

●募集期間

1月9日(金)～1月30日(金)

●申込方法

大学事務局に入学願書と返信用封筒(宛名記入、110円切手貼付)を持参するか郵送してください。持参する場合の受付日時は、日曜日、月曜日、1月13日を除く午前10時から午後4時までです。

入学願書は、大学事務局と町保健福祉課に備え付けてあります。郡山市ウェブサイトからダウンロードもできます。同サイトからの電子申請も可能です。



●申し込み先

〒963-8002

郡山市駅前二丁目11番1号 ビッ

グアイ7階

郡山市あさかの学園大学事務局

☎024(924)2957

消防

石油ストーブの給油による事故に注意!

石油ストーブやファンヒーターの給油タンクの蓋が十分にしまっていない場合、給油作業時に給油タンクから灯油がこぼれ火災が発生し、死亡する危険性があります。これからの時季は、石油ストーブ等へ給油する機会が増えますので、日常から注意していきましょう!

<安全に給油するために>

○給油タンクの蓋を確実に閉める

蓋を閉じたこと、油漏れがないことを確認し、石油ストーブ等に戻しましょう。

○必ず消火してから給油する

給油時は暖房機を必ず消し、火の気のないところで給油しましょう。

○古い製品には特に注意

国の安全基準が変更される以前に販売された製品の一部は、給油タンクの給油口が確実に閉めたことが確認しづらく、給油時自動消火機能がついていない場合があります。

ヒートショックを未然に防ごう!

○ヒートショックとは

大きな温度変化によって血圧が

急激に上下し、心臓や血管の疾患(脳出血・脳梗塞・大動脈解離・心筋梗塞など)が起こることをヒートショックといいます。特に冬場における入浴時のヒートショックが代表的です。入浴前に家族への声掛けを忘れずに!

○次のような人は特に要注意

- ・65歳以上の高齢者
- ・高血圧、糖尿病、動脈硬化がある
- ・浴室に暖房器具がない
- ・熱いお風呂、一番風呂が好き
- ・飲酒後にお風呂に入る

○浴槽でのヒートショックを防ぐために

- ・脱衣所と浴室を温める
- ・お風呂の温度は低めに設定する(38～40℃)
- ・お風呂から出る時はゆっくりと
- ・入浴前には水分補給、飲酒後は入浴をさける
- ・湯船に入る時はかけ湯をして、体をお湯に慣れさせる

災害情報等案内サービスの電話番号が変更になります

Q: 電話番号は何番になるの?

A: 050(5536)5054

Q: いつから?

A: 令和8年3月9日から変更になります。

※変更前の番号(0242-93-6119)は、ご利用できなくなります。

※災害情報に関する119番へのお問い合わせは、お控えください。

●猪苗代消防署

☎(62)4433

医療情報ネット

全国どこからでも、どんなときも、かかりたい医療機関・薬局が見つかります!

【福島県TOP】



休日当番医・休日夜間急患センターなど休日夜間対応医療機関も検索可能。

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の消息欄は削除しました。ご了承ください。

※広報に氏名の掲載を希望されない場合は、死亡届の手続きの際に窓口申し出ください。

町の人口
(福島県現住人口調査より)

2025年11月1日現在の現住人口

人口	12,057人
世帯数	4,607戸
出生	6人
転入	9人
死亡	21人
転出	29人

●町県民税	4期分
●国民健康保険税	7期分
●介護保険料	7期分
●後期高齢者医療保険料	6期分
●上下水道使用料	1月分

今月の納期
(納期限2月2日)

▼明けましておめでとうございます。今年もたくさん皆さんの笑顔写真を写真に収めたいと思いますので、よろしくお願ひします。最近受け入れ難い現実が直視しています。文字が見えませんが、もしやこれは老眼なのか...。撮った写真を液晶モニターで確認しようとして、もはや甘んびます。写真のピントが甘いのは、腕のせいなのか、目のせいなのか... (五十嵐)

編集後記

1月と2月の窓口業務延長日は、1月6日、20日、2月10日、24日です

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎月第2、第4週の火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

総務課 行政管理係 ☎(62)2111

みんなの美術館

1月は猪苗代小学校のお友達の作品です

Our Museum



「波」

のこぎりで切った木をボンドでくっつけて、大きな波を作りました。丸い木を使って波に幅を持たせ、迫力を出しました。木をつなげて波の曲線を作り、倒れないように添木をしました。



猪苗代小学校 4年
小檜山 大志さん



猪苗代小学校 3年
桑原 ひまりさん

「モチモチの木」

教科書に載っているモチモチの木を描きました。勇気のある豆太が、モチモチの木に灯がともるのを見ているところです。空には大きな月が出ています。カラフルな色で、小さくて丸いのが星の灯です。



食生活改善推進員コーナー

～生活習慣病予防メニュー～

No. 343

鮭のクリームシチュー (骨粗しょう症予防メニュー)



【材料】4人分

- ・鮭 2切れ ・玉ねぎ 1個(200g) ・にんじん 150g
- ・じゃがいも 2個(200g) ・無塩バター 20g
- ・水 2カップ(400cc) ・コンソメ 小さじ2
- ・牛乳 2カップ(400cc) ・減塩みそ 大さじ1と小さじ1
- ・片栗粉 大さじ1と小さじ1 ・パセリ 適量

【作り方】

- ①玉ねぎはくし切り、にんじんとじゃがいもは一口大に切る。
- ②無塩バターを溶かしたフライパンに①を加えて中火で炒める。水を加え沸騰したら火を弱め、コンソメを加えて、弱火で10分ほど煮る。
- ③一口大に切った鮭と牛乳を加えて、ひと煮立ちしたら減塩みそを加える。
- ④水溶き片栗粉を少しずつ加えてとろみがついたら火を止める。皿に盛り、パセリをのせて出来上がり。

【1人当たりの栄養量】

エネルギー 263kcal、塩分 1.4g、カルシウム 158mg

■一口メモ■

カルシウムを多く含む牛乳と、カルシウムの吸収を促す作用のあるビタミンDを多く含む鮭を組み合わせ、骨粗鬆症予防につなげましょう。